

# くらしの豆知識

日本一あつくるしい工務店



情熱工務店

Jyonetsu Koumuten®

## 今月の話題 - エコゼリーで立つブーケ -

3月は卒業や送別の季節、感謝をこめて花束を贈ることも多いですね。今回は、最近注目を集めている「エコゼリーで立つブーケ」をご紹介します。

エコゼリーで立つブーケは、比較的新しいトレンドで、そのまま飾れ、お手入れが楽なのでギフトに最適です。エコゼリーとは、花の鮮度を保つための鮮度保持剤のことで、バクテリアの繁殖を防ぎ、切り花に栄養を与える効果があります。これにより、水替えの手間がなく、花瓶も不要でそのまま飾れるという特徴があります。

例えば、日比谷花壇の「そのまま飾れるブーケ」は、エコゼリーを使用しており、特に2020年頃から注目され始めました。このブーケは、花束が長持ちし、手間がかからないため、忙しい日常の中でも手軽に花を楽しむことができます。

エコゼリーが「エコ」と呼ばれる理由は、その環境に優しい特性にあります。

### エコゼリーの特徴

- 99%以上が水で構成されている
- 切り花の栄養素や抗菌剤を含んだ水をゼリー状に固めた保水材
- 切り花が長持ちし、水の無駄遣いを減らす
- 天然物起源の原料を使用しているため、環境への負荷が少ない



ブーケが立つ仕組みは、特殊なゼリーの入ったカップに活けられていることにあります。このカップがあることで、花瓶がなくても自立する仕組みです。贈り物として手軽に送ることができ、受け取った方も手間なく美しい花を楽しむことができます。また、オフィスや店舗のディスプレイとしても人気があり、手軽に華やかな空間を演出することができます。

また、カラフルなエコゼリーも販売されているので、皆さんもぜひ、エコゼリーを試してみてくださいね。

エコゼリーは楽天などで購入できます。

## 辛口コラム - 日本ではどんな暖房システム使ってる? -

今年の冬は、猛暑の夏から一転、寒さは平年並みでした。太陽熱を利用した暖房のおかげで、私の家は一日中どの部屋も冷えることがなく、快適に過ごしています。外出から帰宅すると、暖かい家が出迎えてくれて、リラックスできます。高齢のため、夜中にトイレに行く際も薄手のパジャマで大丈夫です。体の芯まで暖まっているため、真冬の庭仕事も苦になりません。以前ヨーロッパの専門家会議に出席していた頃、休憩時間の雑談で欧州の参加者に「日本ではどんな暖房システムを使っている?」と聞かれたことがあります。なぜそんなことを聞くのかと思いつつ「エアコンとかファンヒーターとか」と答えましたが、再度「家全体の暖房はどうなってるの?」と聞かれました。」と再質問。



彼らの感覚では、寒い季節には家の中では寒さを感じることも無く快適に過ごせるのが当たり前で、静かに運転しているのが理想なのです。不快な暖かさや温風も感じず、家全体がちょうどいい温度に保たれています。日本の気候特性上、暑さ対策も重要です。しかし、高断熱住宅であれば、冷房効率も格段に向上し、少ない電力で十分な冷房効果が得られます。しっかりと断熱された家は、光熱費を抑えつつも心底くつろいで冬を過ごすことができます。快適な暖房環境を整えることは決して贅沢なことではなく、豊かな生活を送るための大切な要素です。

## 自分時間 - なぜ期日ギリギリになってしまうのか -

仕事も家事もさっさと終わらせられる人がいます。

一方で、いつでも、なんでもギリギリになってしまうあなたに、ギリギリ地獄から抜け出すヒントを紹介します。

### ■ギリギリにする人には型がある。

#### ①完璧主義型

完璧を求めて時間をかけすぎため、提出直前まで調整を続ける

#### ②スリル好き型

締め切り間近のプレッシャーを楽しみながら、ギリギリになって片付ける

#### ③集中カピークが遅い型

締め切りが近づくと集中力が上がり、直前に追い込みで仕上げる

#### ④計画苦手型

優先順づけが苦手なため、他の事に時間を使っている間にギリギリになる

#### ⑤多忙型

やる気はあるのに、他にもやる事が多く、着手がおそくなる

#### ⑥先延ばし型

締め切りが迫るまで手がつけられない。「明日やろう」と思い続け、着手が遅くなる

### ■それぞれの型別ギリギリ回避対策

①のみは着手しているだけ他とは違います。

②と③は、ちょっとつまづくと間に合わなくなってしまいうリスクがあります。

①～⑥の型の全て共通している対策は、前倒し期日を作ることです。

③の人は、自分のスイッチ入れ方を探すと良いです。場所を変える、軽く運動（有酸素運動）する、カフェインを取る、集中用に決めた音楽をかけるなどがあります。

④の人は、逆算スケジュールを作ると良いでしょう。完成から遡り、下書き、アイデア出し、着手というように段階を踏んでいくのです。

⑤⑥の人は、例えば「1日5分ルール」を作って、毎日ちょっとでも進めるようにして、作業ゼロの日を作らないようにするのが大事です。

⑤の人によっては、多忙の中でやらなくていいことをしていないか整理も必要です。⑥の人で、スマホやSNSが気になる人は、「デジタル断食」も有効です。スマホを別の部屋においたり、通知をオフにする、タイマーをセットしてSNSを見ない時間を工夫するのもいいでしょう。

この6つの型ですが、複合型もあります。そういう私は、⑤⑥型です。今まさにこの文章も納期期日ギリギリでした。来月からは対策実践して、余裕をもって期日を迎えられるかな？

そして、自分時間を増やせる気がしてきました。



## 建築知識 -2000年の建築基準法改定-

阪神淡路大震災では1981年の基準法改正による新耐震基準の有効性が明らかになりました。1995年には旧基準建物の耐震化を促進するため「耐震改修促進法」が制定され、2000年に最新の基準法が改定されました。81年に基礎が強化されたものの法規制ではなく自主運用だったのが、鉄筋入り底板付きの基礎が規定され、厚さ高さや底板の大きさや鉄筋が、法的に規制されることとなります。また土台に柱を立て、筋交いを取り付けても、緊結強度が弱くて地震で外れてしまえば意味がないので、筋交いや柱の緊結に金物を使う方法が法制化されます。この改定の要点の一つは耐力壁の配置にバランスを求めた点です。一般的に、北壁は開口が少なく、筋交いが沢山あって丈夫。しかし、南壁は大きな掃き出し窓が沢山あって「窓だらけ」です。この家が東西に地震に揺られると南壁から崩れてしまうので、強度壁は家全体にバランスよく配置されてなくてはならない、と規定されました。もう一つの要点は、地盤強度に応じた基礎の設計が求められるようになり耐震力は強化されました。

品確法によって建築業者は10年間の瑕疵担保責任を負っていますが、2005年の耐震強度偽装事件（姉齒事件）が起こり、建築者が倒産などで補償ができないときは、自費で建て主が修理し建て替えしなくてはならない事態が明らかになりました。さあ、どうしよう。



耐震強度偽装問題を報じる新聞